路外駐車場設置（変更）届出書

様式１－１

|  |
| --- |
|  　　　 令和　　年　　月　　日（宛先）小牧市長路外駐車場管理者　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　駐車場法第１２条の規定により、次のように届出ます。 |
| １　駐車場の名称 |  |
| ２　駐車場の位置 |  |
| ３規模 | イ　駐車場の区域の面積 |  ㎡ |
| ロ　駐車場の用に供する部 分の面積(A+B+C+D) |   ㎡ |
|  | ａ　建築物である部分 | 駐車の用に供する部分の面積 (A) | 一般公共の用に供する部分 | 四輪車（※１）専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 特定自動二輪車（※２）専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　　　台 |
| 小計 | ㎡ |
| それ以外の部分 | 四輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 特定自動二輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　　　台 |
| 小計 | ㎡ |
| 車路等の面積(B) | ㎡ |
| ｂ　建築物でない部分 | 駐車の用に供する部分の面積 (C) | 一般公共の用に供する部分 | 四輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 特定自動二輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　　　台 |
| 小計 | ㎡ |
| それ以外の部分 | 四輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 特定自動二輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　　　台 |
| 小計 | ㎡ |
| 車路等の面積(D) | ㎡ |
| 駐車の用に供する部分の面積の合計 (A+C) | 一般公共の用に供する部分 | 四輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 特定自動二輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　　　台 |
| 小計 | ㎡ |
| それ以外の部分 | 四輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 特定自動二輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　　　台 |
| 小計 | ㎡ |
| ４構造 | イ　建築物である部分 |  |
| ロ　建築物でない部分 |  |
| ５設備 | イ特殊の装置 | ａ　特殊装置の有無 |  |
| ｂ　特殊の装置に係る駐　　車場法施行令第１５　　条の規定による建設　　大臣の認定の概要 | 認定の番号 |  |
| 特殊の装置の名称等 |  |
| ロ　それ以外の設備 |  |
| ６　付帯業務のための施設 | 　 |
| ７　従業員概数 |  |
| ８　供用開始（予定）日 |  　　　令和　　　　年　　　　月　　　　日 |

（※1）四輪車：道路交通法（昭和35年法律第105号）第2条第1項第9号に規定する自動車のうち、特定自動二輪車以外のもの。

（※2）特定自動二輪車：大型自動二輪車及び普通自動二輪車（いずれも側車付きのものを除く）

備　考

１　路外駐車場変更届出書にあっては、変更しようとする事項を朱記する事。

２　３のロ欄の「駐車場の用に供する部分の面積」欄においては、駐車の用に供する部分、車路、料金徴収施設、操車場所、

乗降場その他の駐車のため必要な施設の総面積について記載すること。

３　３のロのａ欄及びｂ欄の「駐車の用に供する部分の面積」欄の「それ以外の部分」欄においては、月決め契約等により特定の顧客の駐車の用に供する部分等一般公共の用に供する部分以外の部分の面積を記載すること。

４　３のロのａ欄及びｂ欄の「車路等の面積」欄においては、駐車場の用に供する部分のうち、駐車の用に供する部分を除いた部分の面積を記載すること。

５　４のイ欄においては、建築物の階数、建築面積、構造上の種別（木造、耐火構造等の別）及び避難階段の数を記載すること、なお、大建築物の一部にある路外駐車場にあっては、その旨を記載すること。

６　４のロ欄においては、車路及び駐車の用に供する部分のみ記載すること。

７　５のイのａ欄においては、特殊の装置を用いるか否かに応じて「有」又は「無」のいずれかを記載すること。

８　５のイのｂ欄の「認定の番号」欄においては、用いる特殊装置に係る駐車場法施行令第15条の規定による国土交通大臣の認定の番号を記載する。

９　５のイのｂ欄の「特殊の装置の名称等」欄においては、用いる特殊の装置の名称（商品名）、製造者名を記載すること。

１０　５のロの欄においては、特殊の装置以外の換気装置、照明装置、警報装置その他の設備の概要を記載すること。

１１　６の欄においては、路外駐車場の業務に附帯して行う業務のための施設の概要を記載すること。

１２　正副２部提出すること。

記 載 例

様式１－１

路外駐車場設置（変更）届出書

|  |
| --- |
|  　　　令和○○年○○月○○日（宛先）小牧市長路外駐車場管理者　住所　○○市○○町○○番地　　　　　　　　　氏名　○○○○株式会社　代表者○○　　印　　　駐車場法第１２条の規定により、次のように届出ます。 |
| １　駐車場の名称 | 小牧市○○○○○○○○○ |
| ２　駐車場の位置 | 小牧市○○番地 |
| ３規模 | イ　駐車場の区域の面積 |  1,215.98 ㎡ |
| ロ　駐車場の用に供する部 分の面積(A+B+C+D) |  2,056.34 ㎡ |
|  | ａ　建築物である部分 | 駐車の用に供する部分の面積 (A) | 一般公共の用に供する部分 | 四輪車（※1）専用 | 1,320.00 ㎡（駐車台数 　　 82　台） |
| 特定自動二輪車（※2）専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　　　台 |
| 小計 | 1,320.00 ㎡ |
| それ以外の部分 | 四輪車専用 | 115.00 ㎡（駐車台数　　　　8　台） |
| 特定自動二輪車専用 | ㎡（駐車台数　　 　　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　台 |
| 小計 | 115.00 ㎡ |
| 車路等の面積(B) |  120.36 ㎡ |
| ｂ　建築物でない部分 | 駐車の用に供する部分の面積 (C) | 一般公共の用に供する部分 | 四輪車専用 | ㎡（駐車台数　　　　　台） |
| 特定自動二輪車専用 | 65.00 ㎡（駐車台数　　 13　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | 62.50 ㎡ |
| 四輪車駐車台数5 台  |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　 　　5 台  |
| 小計 | 127.50 ㎡ |
| それ以外の部分 | 四輪車専用 | 62.50 ㎡（駐車台数　　　5 台） |
| 特定自動二輪車専用 | 15.00 ㎡（駐車台数　　　3 台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | 25.00 ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　2 台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　　6 台 |
| 小計 | 102.50 ㎡ |
| 車路等の面積(D) |  　　 270.98 ㎡ |
| 駐車の用に供する部分の面積の合計 (A+C) | 一般公共の用に供する部分 | 四輪車専用 | 1,320.00 ㎡（駐車台数　　　82　台） |
| 特定自動二輪車専用 | 65.00 ㎡（駐車台数　　　13　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | 62.50 ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　5　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　　5　台 |
| 小計 | 1,447.50 ㎡ |
| それ以外の部分 | 四輪車専用 | 177.50 ㎡（駐車台数　　　13　台） |
| 特定自動二輪車専用 | 15.00 ㎡（駐車台数　　　3　台） |
| 四輪車及び特定自動二輪車併用 | 25.00 ㎡ |
| 四輪車駐車台数　　2　台 |
| 特定自動二輪車駐車台数　　　　　　　　6　　台 |
| 小計 | 217.50 ㎡ |
| ４構造 | イ　建築物である部分 | 鉄骨･鉄筋･コンクリート造 地上10階･地下3階建のうち地下3階～地下1階 |
| ロ　建築物でない部分 | アスファルト舗装 |
| ５設備 | イ特殊の装置 | ａ　特殊装置の有無 | 有（垂直循環方式、方向転換装置（ターンテーブル）） |
| ｂ　特殊の装置に係る駐　　車場法施行令第１５　　条の規定による建設　　大臣の認定の概要 | 認定の番号 | 特殊駐車装置認定第○○○号、第○○○号 |
| 特殊の装置の名称等 | ○○○○○○○○○（製造者：○○○○○㈱） |
| ロ　それ以外の設備 | 換気装置、警報装置、消火装置、放送装置、自動料金精算機 |
| ６　付帯業務のための施設 | 　無 |
| ７　従業員概数 | 　8人 |
| ８　供用開始（予定）日 |  令和　○○年　　○月　　○日 |

（※1）四輪車：道路交通法（昭和35年法律第105号）第2条第1項第9号に規定する自動車のうち、特定自動二輪車以外のもの。

（※2）特定自動二輪車：大型自動二輪車及び普通自動二輪車（いずれも側車付きのものを除く）

備　考

１　路外駐車場変更届出書にあっては、変更しようとする事項を朱記する事。

２　３のロ欄の「駐車場の用に供する部分の面積」欄においては、駐車の用に供する部分、車路、料金徴収施設、操車場所、

乗降場その他の駐車のため必要な施設の総面積について記載すること。

３　３のロのａ欄及びｂ欄の「駐車の用に供する部分の面積」欄の「それ以外の部分」欄においては、月決め契約等により特定の顧客の駐車の用に供する部分等一般公共の用に供する部分以外の部分の面積を記載すること。

４　３のロのａ欄及びｂ欄の「車路等の面積」欄においては、駐車場の用に供する部分のうち、駐車の用に供する部分を除いた部分の面積を記載すること。

５　４のイ欄においては、建築物の階数、建築面積、構造上の種別（木造、耐火構造等の別）及び避難階段の数を記載すること、なお、大建築物の一部にある路外駐車場にあっては、その旨を記載すること。

６　４のロ欄においては、車路及び駐車の用に供する部分のみ記載すること。

７　５のイのａ欄においては、特殊の装置を用いるか否かに応じて「有」又は「無」のいずれかを記載すること。

８　５のイのｂ欄の「認定の番号」欄におい　ては、用いる特殊装置に係る駐車場法施行令第15条の規定による国土交通大臣の認定の番号を記載する。

９　５のイのｂ欄の「特殊の装置の名称等」欄においては、用いる特殊の装置の名称（商品名）、製造者名を記載すること。

１０　５のロの欄においては、特殊の装置以外の換気装置、照明装置、警報装置その他の設備の概要を記載すること。

１１　６の欄においては、路外駐車場の業務に附帯して行う業務のための施設の概要を記載すること。

１２　正副２部提出すること。